

信州大学千曲川流域治水研究寄附講座（日本無線） 設立記念講演会

令和7年度第2回「防災と環境」連続講演会

2025年 **10**月**8**日（水）9:00-12:00

会場 信州大学長野(工学)キャンパス 定員140名

長野市若里4-17-1

ライブ配信 ZOOMウェビナー 定員500名

参加費
無料

プログラム

8:40 開場
9:00- 9:10 開会挨拶
9:10-11:10 基調講演



河道管理から流域管理への技術的変遷 —私の河川研究を通じて強調したいこと— 福岡捷二 中央大学研究開発機構 機構教授

私は本格的に河川技術の研究を始めて50数年を経過した。良い指導者と素晴らしい研究環境に恵まれ、河川の洪水流と流砂及び河床変動といった河道管理を中心に研究を行ってきており、近年は、流域治水の技術について研究を行っている。講演では、河道管理について何を考え、何を狙いとし河川の研究を行なって来たのか、その結果、学術的、技術的にどのような成果が得られ、具体的にどのように活用されて来たのか、さらに、厳しい気候変動の時代に入り、流域治水、流域管理を考えた技術研究の重要性を具体的事例を用いて述べ、技術研究の方向性を示す。

11:10-11:25 休憩

11:25-11:55 研究紹介

- ・ 気象モデルを利用する治水計画 石田 桂 信州大学特任准教授
- ・ 気象予測を用いた洪水管理の将来性 木戸研太郎 信州大学特定准教授

11:55-12:00 閉会挨拶

申込方法 信州大学工学部水環境・土木工学科公式ウェブサイトお知らせに掲載するサイトにて事前にお申し込み

<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/engineering/department/civil/news/>



主催：信州大学工学部水環境・土木工学科、信州大学工学部流域治水研究センター、
信州大学千曲川流域治水研究寄附講座（日本無線）

後援：公益財団法人西原育英文化事業団、信州大学地域防災減災センター

CPD: 土木学会継続教育(CPD)認定プログラム【申請中】

建設系CPD 協議会加盟団体CPD システム利用者は各団体のルールに沿って、CPD 単位の申請をお願い致します。土木学会以外の団体に提出する場合の方法等は提出先団体に事前にご確認ください。土木学会で証明する単位が各団体のルールにより認められないことがあります。土木学会では他団体の運営するCPD制度に関しては回答いたしかねます。

問合せ：信州大学工学部水環境・土木工学科 吉谷純一、yoshitani@shinshu-u.ac.jp